



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

地域医療連携室

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3892 FAX 0567-52-3907



「園芸療法」

当院では、昨年度 9 月より作業療法士による園芸活動を開始しました。病前、畑仕事やガーデニングを行っている入院患者さまが多く、COPM（カナダ作業遂行測定）や興味チェックリストといった作業療法評価を行うと今後も続けていきたい価値ある活動として園芸を挙げる方が多いことや、認知症患者様に対し精神面の安定につなげる活動を模索していたことが、園芸を導入したきっかけです。

園芸療法とは、医療や福祉の領域で支援を必要とする人たち（療法的関わりを要する人々）の幸福を園芸を通じて支援する活動である（日本園芸療法学会 2008）とされており、精神面・認知面・身体機能面・社会性など多岐にわたる効果が期待されます。

昨年度は季節の寄せ植え作りや、植えかえの前の土作りなど 4 回の園芸活動を実施しました。日々の訓練では水やりや花がら摘みなど行っています。病棟生活や通常の訓練では見せない積極性、自主性といったものや、患者様同士が自ら協力しあって植えるといった交流がみられ、笑顔に溢れる非常に活気のある場となっていました。

今年度は、野菜作りにチャレンジするとともに、病院前の花壇の植え替えに参加させてもらうなど規模も拡大してきています。今後は園芸療法に関する知識、技術を深めると共に、効果を客観的に評価することによって園芸活動のエビデンスを確立させていきたいと考えています。そして、何よりも園芸活動を行うことにより患者様が今後も自分らしい人生を歩んでいく自信につながればと考えています。



作業療法士主任 堀田真由

